

Monthly Confidential Report

(毎月1回20日発刊)

サマリー

月刊

# 電子写真総合情報

—MFP、光プリンター、レーザー/LED FAX、トナー、レジン、感光体、エンジン等を多角的に調査・分析するマーケティングレポート—

2024. 7



中国・キヤノン (A4/モノクロ) imageCLASS LBP248x



米・シャープ (A4/カラー) MX-C358F MFP



米・レックスマーク (A3/カラー) CX963se



京セラドキュメントソリューションズ  
(A4/モノクロ) ECOSYS MA4000wifx



日・中・米・欧の市場調査

株式会社 データ・サプライ





# サンプルページ

## 「その他情報」より抜粋

### 〇ー統計-JBMIA-2

ビジネス機械・情報システム産業協会（JBMA）は、5月15日、「2024年複写機・複合機の第1四半期（1～3月）出荷実績」を発表した。

2023年複写機・複合機の第1四半期（1～3月）出荷実績は、**台数ベースで85万1,602台（前年同期比87.2%）、出荷金額ベースで2,116億3,500万円（同103.2%）**

品種別では、モノクロ複写機・複合機は、台数ベースで31万8,337台（同82.7%）、金額ベースで518億9,700万円（同98.1%）。

カラー複写機・複合機は、台数ベースで1,597台（同85.8%）、金額ベースで約7億9,000万円（同85.8%）。

品名	地域	計
モノクロ複写機・複合機	国内	
	海外	
カラー複写機・複合機	国内	
	海外	
合計	国内	
	海外	
	計	

## 「環境情報」より抜粋

### Eー再生複合機-富士フイルムビジネスイノベーション-1

富士フイルムビジネスイノベーションは、A3カラー複合機「ApeosPort-VII C」シリーズの再生機として、「ApeosPort-VII C R」シリーズ6機種を7月19日から発売すると発表した。

同シリーズは、「使用済み商品は、廃棄物ではなく、貴重な資源である」という考えのもと誕生した再生機。顧客から回収した使用済み複合機の使用履歴に応じて、機械・部品単位で所定の基準でリユースの可否を判断。摩耗、消耗した部品は交換し、リユースできる部品は分解、清掃、組立を行う。また、組み立て後の検査工程では、新造機と同じ工程で実施する。同シリーズは、**部品リユース率**が従来の製品と比較して**53%削減**しており、資源の消費を抑える。例えば、プラスチック製の外装カバーは、再生プラスチックによる貴びみを除去し、リユース率を向上させている。



同社は、富士フイルムグループが「環境」への取り組みとして、1995年以降のライフサイクル全体を視野に「**環境配慮型システム**」を構築した。同年以降、再生技術によりリユース活用し、資源の消費を抑える。さらなる新規資源投入の抑制に向けて、**下にする目標を制定**。使用済み複合機のリユースや、再生プラスチック、再生紙の活用など、環境配慮型システムを構築している。

## 「新製品及び消耗品情報」 【北米】<オフィス向け>より抜粋

### 【北米】

<オフィス向け>

N-カラーMFP/プリンタ（A3）-米・レックスマーク-1

商品名	CX963se/963xse/962se/962tse/961se/961tse/951se/950se/CS963e			
標準価格	\$4,439～\$10,789			
発売年月	2024年6月			
出力サイズ	A3			
スピード	55/45/35/25 枚/分(A4)			
複合状況	コピー	プリンタ	FAX	スキャナ
(※はオプション)	○	○	×	○
目標販売台数（世界市場）	（弊社推定）50,000台/年			



### 【位置付け】

○ 新規	今回のシリーズは <b>同社初の自社開発 A3 カラーMFP/プリンタ</b> 。既存の A4 エンジンの技術を A3 エンジンとして転用したとされており、 <b>現像方式は A4 機同様に非磁性 1 成分方式が採用</b> されたとみられている。特に汎用性、簡易性、持続可能性に重点を置いて開発が進められ、アクセスナビ機能、モジュラー型（交換可能な）ペーパーハンドリング、ワークフローソフトウェア機能を幅広く搭載しているのが特徴。
後継	
その他	
OEM 受	

### 【販売ターゲット】

ターゲット 中大規模のワークグループ向け。

### 【製品ラインアップと競合機】

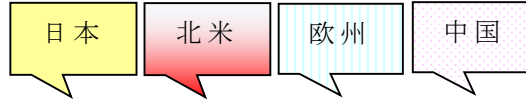
※はオプション

機種名	発売日	価格	出力スピード* (枚/分)	コピー	プリンタ	FAX	スキャナ
CX963se	24.6	\$9,469	C55/M55	○	○	×	○
CX963xse	24.6	\$10,789	C55/M55	○	○	×	○
競合機	Copier ベースの複合機と比較すると本体価格が圧倒的に安く設定されており、現状、競合機は見当たらない。また、プリンタベースでもない。						

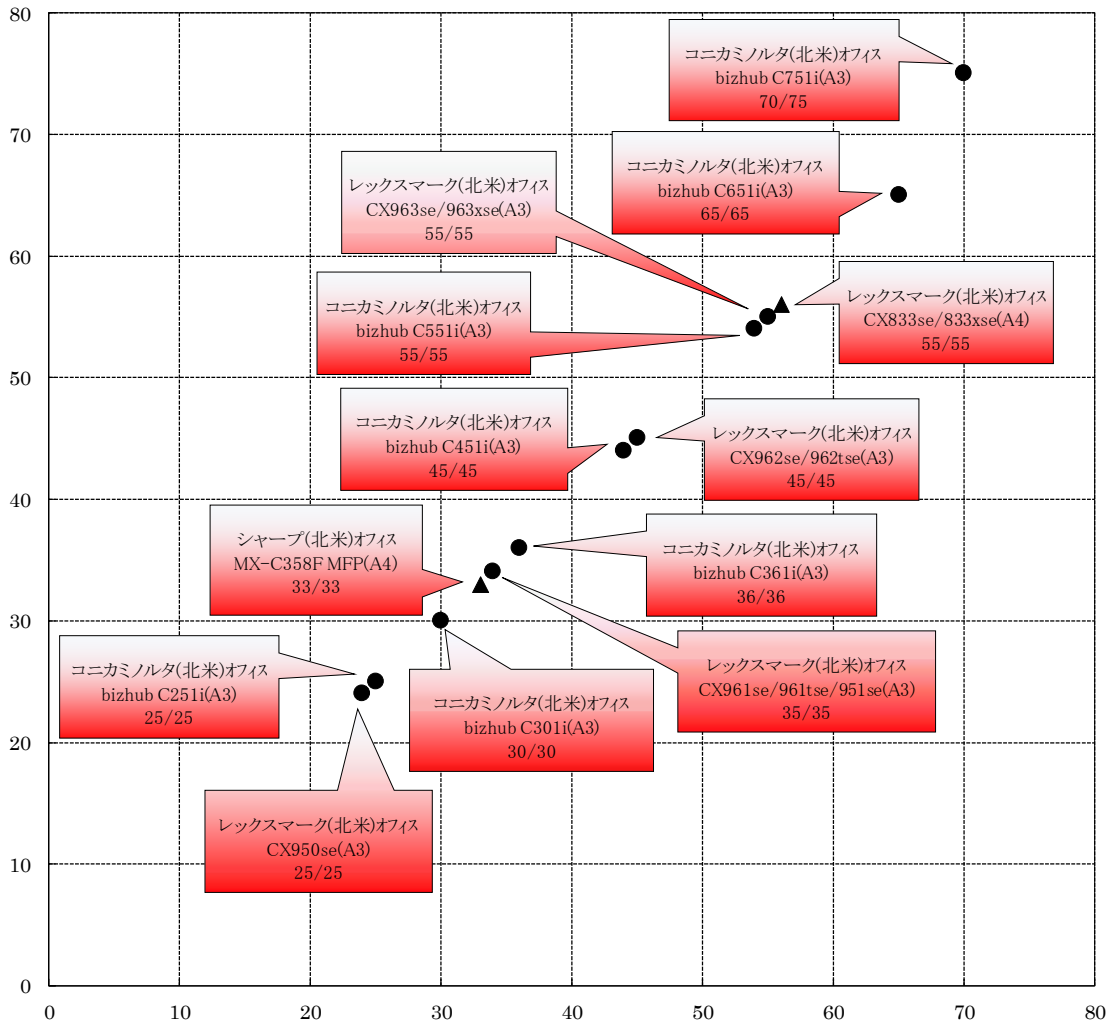
# 2024. 7 Executive Summary

[今月の新製品]

1. カラーMFP (A3・・・●、A4・・・▲)



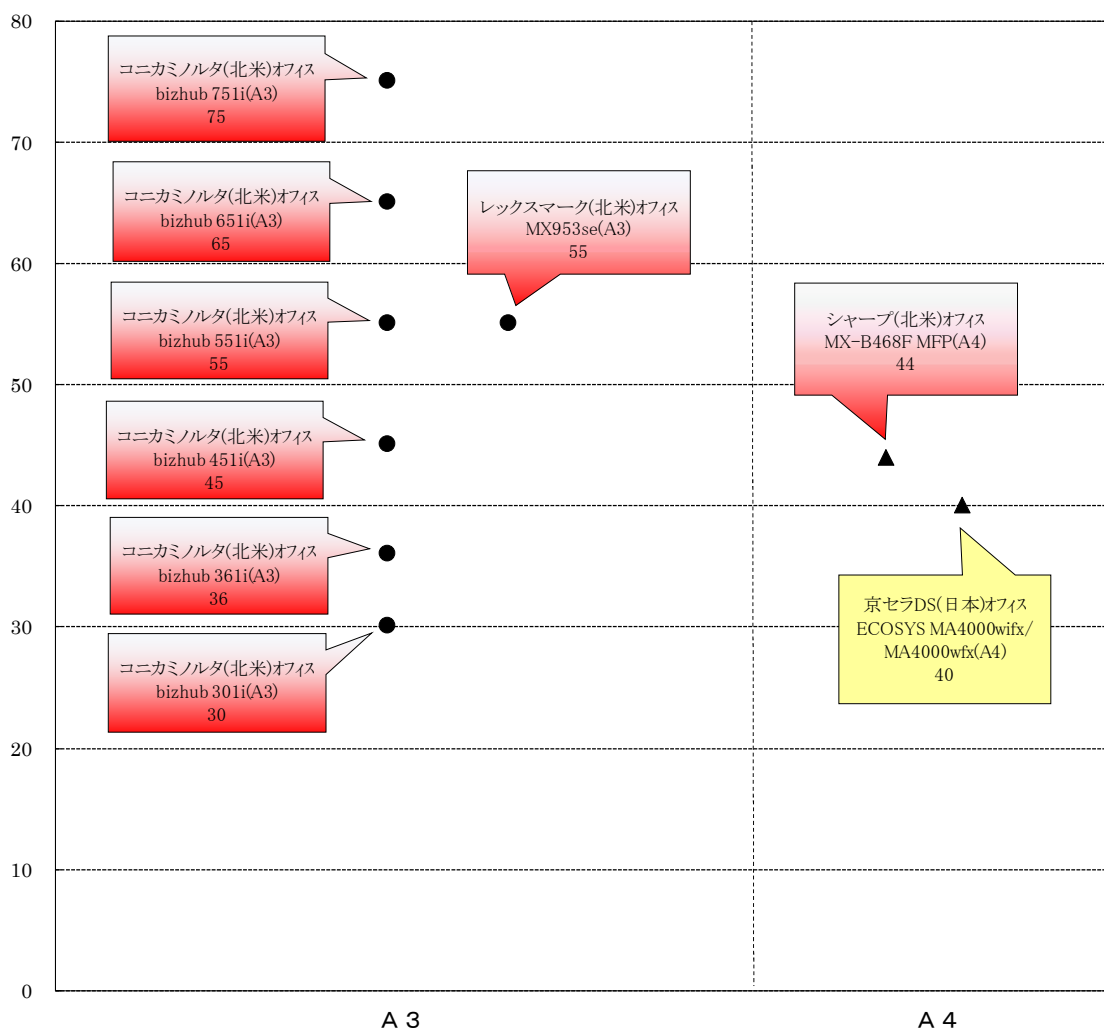
モノクロ (PPM)



カラー (PPM)

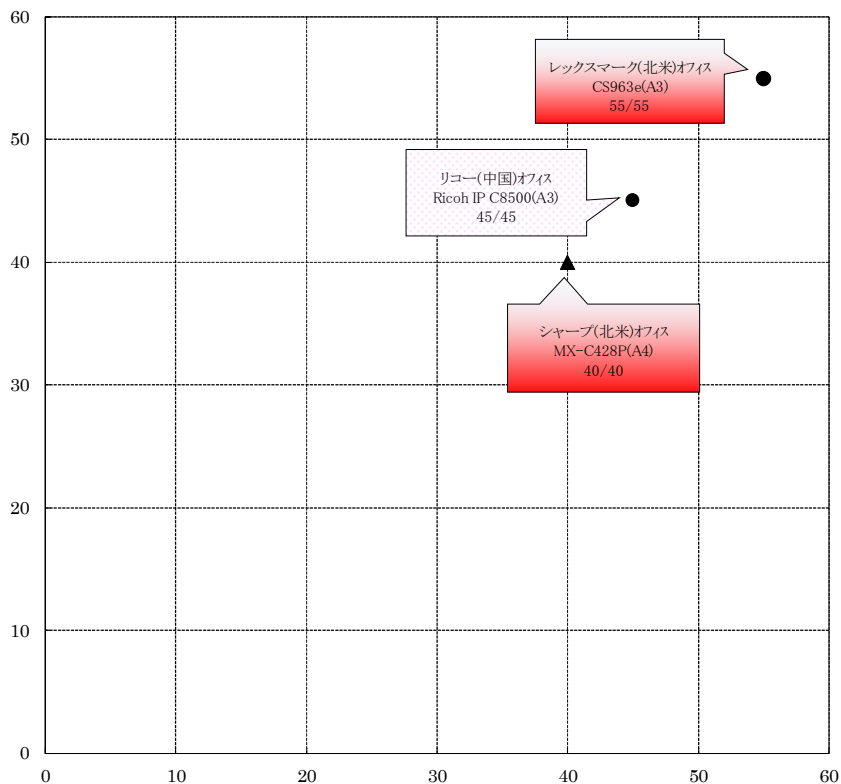
2. モノクロ MFP (A3・・・●、A4・・・▲)

モノクロ (PPM)



3. カラープリンタ (A3・・・●、A4・・・▲)

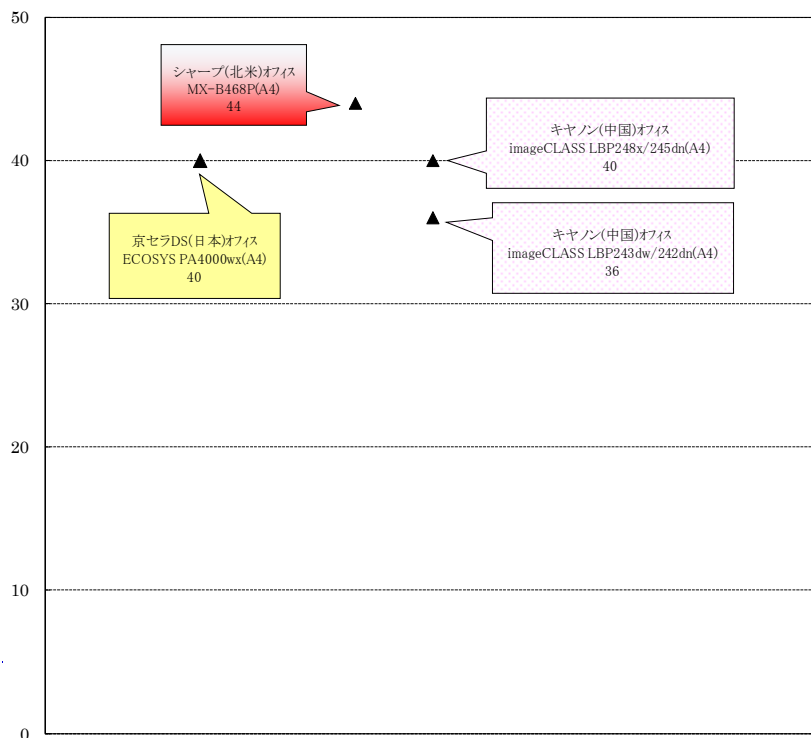
モノクロ (PPM)



カラー (PPM)

4. モノクロプリンタ (A3・・・●、A4・・・▲)

モノクロ (PPM)



---

**2024年7月号目次**


---

**■ 特集 ■**

特集－複写機／プリンタ用部品（ローラー／ベルト／ブレード）の最新市場動向……………	1
1．全体概要……………	2
2．出荷金額シェア……………	3
3．部品別のメーカーシェア（2023年）……………	5
[1] 帯電ローラー    [2] マグネットローラー	
[3] 非磁性現像ローラー    [4] トナー供給ローラー	
[5] 転写ローラー    [6] 中間転写ベルト	
[7] クリーニングブレード    [8] ヒートローラー	
[9] 定着ベルト／フィルム    [10] 加圧ローラー	
[11] 加圧ベルト    [12] 給紙ローラー    [13] 搬送ローラー	
4．価格動向、寿命……………	12

**■ 実販情報 ■**

F－モノクロプロダクションプリンタ（A3+）－キヤノン－6……………	13
（varioPRINT 110 他）	
F－モノクロプロダクションプリンタ（A3+）－富士フイルム BI－3 ……	14
（Revorio Press E1100 他）	
F－モノクロプロダクションプリンタ（A3+）－リコー－4……………	15
（Pro 8100SE 他）	
F－モノクロプロダクションプリンタ（A3+）－コニカミノルタ－4 ……	16
（AccurioPrint 850i 他）	

**■ 新製品及び消耗品情報 ■**
**〔国内〕**
**< オフィス向け >**

N－モノクロプリンタ／MFP（A4）－京セラドキュメントソリューションズ－3……………	17
（ECOSYS PA4000wx/MA4000wifx/MA4000wfx）	

**〔北米〕**
**< オフィス向け >**

N－カラーMFP／プリンタ（A3）－米・レックスマーク－1……………	25
（CX963se/963xse/962se/962tse/961se/961tse/951se/950se/CS963e）	
N－カラーMFP（A4）－米・レックスマーク－2……………	32
（CX833se/833xse）	
N－モノクロMFP（A3）－米・レックスマーク－3……………	34
（MX953se）	

N-カラープリンタ/MFP (A4) -米・シャープ-4	36
(MX-C428P/MX-C358F MFP)	
N-モノクロプリンタ/MFP (A4) -米・シャープ-5	41
(MX-B468P/MX-B468F MFP)	
N-カラーMFP (A3) -米・コニカミノルタ-3	46
(bizhub C751i/C651i/C551i/C451i/C361i/C301i/C251i)	
N-モノクロMFP (A3) -米・コニカミノルタ-4	48
(bizhub 751i/651i/551i/451i/361i/301i)	

## 〔中国〕

### <オフィス向け>

N-モノクロプリンタ (A4) -中国・キヤノン-1	50
(imageCLASS LBP248x/245dn/243dw/242dn)	
N-カラープリンタ (A3) -中国・リコー-2	55
(Ricoh IP C8500)	

## ■ 環境情報 ■

E-再生複合機-キヤノン-1	57
(再生複合機「Refreshed」シリーズの新製品を2機種発売)	
E-再生複合機-富士フイルムビジネスイノベーション-1	59
(「ApeosPort-VII C」シリーズの再生機を6機種発売)	

## ■ 生産情報 ■

P-トナー-キヤノン-1	61
(トナーの生産量・金額推移/「2024年版トナーマーケット総覧」より)	
P-トナー-アイメックス-1	62
(トナーの生産量・金額推移/「2024年版トナーマーケット総覧」より)	
P-トナー用色材-ホイバツハー-1	63
(トナー用色材の生産本量・金額推移/「2024年版トナーマーケット総覧」より)	
P-ローラー-住友理工-1	64
(事務機器向け精密部品の出荷本数・金額推移/「2024年版ローラー系部品マーケット総覧」より)	

## ■ その他情報 ■

O-新会社発足-エトリア-1	65
(リコーと東芝テックの合弁会社エトリアが発足)	
O-合弁会社設立-富士フイルムビジネスイノベーション/コニカミノルタ-1	66
(富士フイルム BI とコニカミノルタが合弁会社を設立)	
O-3Dプリントソリューション-リコー-1	67
(リコーの米国販売会社が「RICOH All-In 3D Print」を発表)	



○ ー原産国認定ーレックスマークー1	68
(CBPがレックスマークのレーザープリンタの原産国をメキシコと裁定)	
○ ー戦略的提携ーTCS／ゼロックスー1	69
(インドのTCSがゼロックスのITインフラを刷新)	
○ ーサブスクリプションサービスーHPー1	70
(トナーサブスクリプションサービスの新規販売を終了)	
○ ー互換トナーカーリッジーGPI／Katunー1	71
(GPIとKatunが台湾に新拠点を開設)	
○ ー訴訟ーキヤノンー1	72
(キヤノンがKatunとGPIを特許侵害で提訴)	
○ ー統計ーJBMI Aー2	73
(「2024年複写機・複合機の第1四半期出荷実績」を発表)	
○ ー業界関連情報ー各社ー7	74
関西大学が開発した超小型衛星「DENDEN-01」にリコーの宇宙用ペロブスカイト太陽電池が搭載／富士フイルムビジネスイノベーションが高品質な3Dモデルを効率的に生成する技術を「XR総合展」に参考出展／富士フイルムビジネスイノベーションが無線ネットワークサービス「beat air」を提供開始／富士フイルムビジネスイノベーションがクラウド型プラットフォーム「Revoria Cloud Marketing」を提供開始／リコージャパンとタナベコンサルティングが全国で中堅・中規模企業のDXを支援のため連携／リコージャパンが佐賀県、佐賀大学と第3次救急医療機関の機能強化に向けた連携協定を締結／ブラザー工業が愛知県の低炭素水素モデルタウン事業化可能性調査に参画／セイコーエプソンがWorldStar Global Packaging Awards 2024でプリンタの高性能緩衝材が『Electronics部門賞』を受賞／ローランド ディー.ジー.が大判UV-LEDフラットベッドプリンタ「EU-1000MF」を北米地域で販売開始／コニカミノルタの米国販売会社がERPソリューション部門をAvaniko Technologiesに譲渡／HPが3D印刷技術を更新／Nano DimensionがDesktop Metalを買収	
<div style="border: 1px dashed black; padding: 2px; display: inline-block;">統計速報</div>	
統計全体のあらまし	89
複写機統計（生産／受入の内訳／販売／月末在庫）	90
プリンタ統計（生産）	94
事務用機器輸出統計	95
（ネットワーク対応MFP／単機能機）	
事務用機器輸入統計	98
（ネットワーク対応MFP／単機能機）	

# 月刊『電子写真総合情報』

「月刊電子写真総合情報」は、株式会社データ・サプライが1986年9月から刊行。電子写真製品に関する総合的なレポートです。複写機(MFP)、光プリンタ、プロダクションプリンタ等に関する機種別の実販情報、新製品情報(写真掲載)、トナー、レジン、感光体、エンジン部品等の消耗品情報、生産情報、流通情報、ビジネスショー情報、複写機、プリンタ、ファクシミリ、部品の輸出統計速報(財務省)、及び生産統計速報(経済産業省)等を毎月1回レポート。その他、特集記事として、ハードウェア及び消耗品、部品の国内外市場動向、海外への進出情報、国内外展示会情報、OEM情報等のテーマをその都度取り上げ、レポート。

※年会員様は調査テーマを希望できます。(但し、事前相談が必要)

◇毎月20日刊行 年間1,200~1,300頁

◇年会費 ¥700,000(消費税別) 月会費 ¥60,000(消費税別)

英文版 \$7,000(消費税別)  
2014年11月号からスタート

特集一覧(毎月のホットな話題を10~15ページ程度にまとめてお届けします)	
2024.6	・drupa 2024:5月28日(火)から6月7日(金)までの11日間、ドイツのデュッセルドルフにて「drupa 2024」が開催。同展示会に出展されたデジタル印刷関連の注目機種を取り上げつつ、最新の市場トレンドをレポート。
2024.5	・定着器用部材(ローラー・ベルト)の最新市場動向:定着器用部材の最新市場動向と最新トレンドを概観。 ・決算:複写機・プリンタメーカー各社が発表した2024年度3月期(キヤノンは2023年12月期)の決算と2024年度見通し・予想を概括。
2024.4	・感光体市場:全世界の感光体市場を概説。 ・APPEXPO 2024:第31回上海国際広告技術設備展覧会での、サイン印刷市場の概要と同展示会に出展された大判インクジェットプリンタメーカーの展示を中心にレポート。
2024.3	・レーザー/LEDプリンタの国内出荷動向と売れ筋機種ランキング:レーザー/LEDプリンタの国内市場の概要と、売れ筋機種の販売台数(2023年実績)を報告。
2024.2	・全世界のMFP(複写機・複合機)出荷動向:複写機・複合機(MFP)の最新出荷動向を取り上げた。全世界及び地域別の出荷動向、カラー化の進展状況、サイズ別の出荷状況、主要メーカーの最新動向などを概説。 ・全世界のホーム&オフィス向けインクジェットプリンタ出荷動向:ホーム&オフィス向けインクジェットプリンタの最新出荷動向を取り上げた。
2024.1	・レーザー/LEDプリンタの全世界出荷動向:レーザー/LEDプリンタの全世界出荷動向を概説。 ・インクジェットヘッドの外販市場:インクジェット技術の最重要パーツであるインクジェットプリントヘッドの外販市場の最新動向を取り上げた。
2023.12	・Formnext 2023:ドイツのフランクフルトで開催された展示会について、特にバインダージェッティングなどのインクジェット技術に注目し、同技術を採用する主要3Dプリンタメーカーを中心に取材を実施。 ・複合機・プリンタ業界における2023年の振り返りと2024年の展望:本誌で取り上げた2023年の重要ニュースについて、最新情報を追記していく形で振り返りつつ、2024年の業界を展望。
2023.11	・RemaxWorld Expo 2023:同展示会に出展したアフターメーカーを直接取材し、主要消耗品メーカーなどの最新情報をレポート。 ・Formnext 2023(写真速報):中ドイツのフランクフルトで開催された同展示会の様子を写真速報版として掲載。 ・決算:複写機・プリンタメーカー各社が発表した2023年4~9月期(中間期)の決算(キヤノンのみ1~9月期)を概観。
2023.10	・トナー市場:複写機・レーザープリンタのトナーの最新市場動向を取り上げた。 ・中国3Dプリンタ市場:中国における3Dプリンティング技術発展の歴史を概観し、同市場を牽引する主力メーカーの動向及び中国3Dプリンタ市場全体を考察。
2023.9	・プロダクションプリント(PP本体・PP向けトナー)の最新市場動向:主要メーカーの2022年最新出荷台数実績や製品レンジ別の市場動向、PP向けトナーの生産量動向を概説。
2023.8	・トナー用レジンの最新市場動向:トナー用レジンの世界市場と日本メーカーの最新動向を概観。 ・決算:複写機・プリンタメーカー各社が発表した2023年4月~6月期(第1四半期※キヤノンは第2四半期)の決算を概括。
2023.7	・ITMA 2023:同展示会に出展した主要メーカーの展示動向などをレポート。 ・複写機/プリンタ用部品(ローラー/ベルト/ブレード)の最新市場動向:ローラー/ベルト/ブレード系の機能部品市場を概観。
2023.6	・中国Ninestarの企業分析:Ninestarの徹底分析を実施。レーザープリンタや互換消耗品の売上高や出荷数量推移をまとめたほか、部材の主要調達関係も整理している。 ・ITMA 2023(速報版):展示会の主要6社の出展状況を写真速報版で掲載。
2023.5	・Interpack 2023:ドイツでの同展示会に出展した主要メーカーの展示動向などをレポートする。現地取材は、弊社と提携関係にあるi4 inkjet Ltd社(本社:アイルランド)が実施。 ・決算:複写機・プリンタメーカー各社が発表した2022年度(キヤノンは2022年12月期)の決算と2023年度見通しを概括。
2023.4	・感光体市場:全世界の感光体市場を概観。感光体需要の頭打ちに加え、原材料価格やエネルギーコストも高止まりしており、今後は技術力だけでなくコスト力も含めた感光体メーカーとしての総合力がより重要となってくると考察。
2023.3	・レーザー/LEDプリンタの国内出荷動向と売れ筋機種ランキング:レーザー/LEDプリンタの国内市場の概要と、売れ筋機種の販売台数(2022年実績)を報告。
2023.2	・全世界の複写機・複合機(MFP)出荷動向:全世界及び地域別の出荷動向、カラー化の進展状況、サイズ別の出荷状況、主要メーカーの最新動向などを概説。 ・インクジェットヘッドの外販市場:インクジェットプリントヘッドの外販市場の最新動向を取り上げた。
2023.1	・レーザー/LEDプリンタの全世界出荷動向:同業界の状況をレポート。 ・プリンテッドエレクトロニクス・コンファレンス:プリンテッドエレクトロニクス市場の印刷方式を概観しながら、韓国、オランダ、フィンランドで開催された展示会を写真速報で紹介。
2022.12	・IGAS 2022:主要出展企業と出展状況等をレポート。 ・複合機・プリンタ業界における2022年の振り返りと2023年の展望:本誌で取り上げた2022年の重要ニュースについて、最新情報を追記していく形で振り返りつつ、2023年の業界を展望する。
2022.11	・決算:複写機・プリンタメーカー各社が発表した2022年4月~9月期(中間期※キヤノンは1~9月期)の決算を概括。 ・JIMTOF 2022:AM(Additive Manufacturing)エリアに出展した3Dプリンタ関連メーカーを中心にレポート。
2022.10	・Labelexpo Americas 2022:展示会に出展した主要メーカーの展示動向などをレポート。(現地取材は、弊社と提携関係にあるi4 inkjet Ltd社(本社:アイルランド)が実施)
2022.9	・トナー市場:複写機・レーザープリンタのトナーの最新市場動向を取り上げた。近年、市場全体が縮小に向かう中、事業売却・アウトソーシング等様々なトナーの今後の可能性をレポート。 ・サイン&ディスプレイショー 2022:9月1~3日に東京ビッグサイトで開催された展示会の出展状況をレポート。
2022.8	・産業用・商業用インクジェット市場:事務機メーカーのインクジェット技術による市場開拓の状況を取り上げた。 ・決算:複写機・プリンタメーカー各社が発表した2022年4月~6月期(第1四半期※キヤノンは第2四半期)の決算を概括。
2022.7	・中間転写ベルトの最新市場動向:複写機・レーザープリンタの基幹部品である中間転写ベルトの市場動向を取り上げた。 ・FESPA Global Print Expo 2022:インクジェット技術に焦点を当てた同展示会(ドイツ:ベルリンで開催)に出展した主要メーカーの展示動向などをレポート。

# 株式会社データ・サプライ刊行物案内／申込書

住所：〒110-0005 東京都台東区上野6-6-1 舶来堂ビル5F  
 TEL：03(3831)9201、FAX：03(3831)9204  
 E-mail：yamamoto@datasupply.jp、yoshida@datasupply.jp、hariu@datasupply.jp  
 ホームページ：http://www.datasupply.jp/

- 以下の枠内にご記入いただき、下表のご希望の調査資料に希望部数、金額をご記入ください。最短で翌日（部数、地域による）に到着するように発送いたします。
- 申込はメール、FAX、郵送のいずれでも可能です。申込と同時に現物と請求書を発送させていただきます。尚、発刊日前の申込につきましては、申込時に半金の請求をし、発刊日に残金（現物とも）の請求をさせていただきます。

申し込み日 2024年 月 日

御社名

御住所 〒

御電話番号

御担当部署

御担当者

※セット価格は日本語版+英語版

	①日本語版		②英語版		セット ①+②	部数	金額
	価格 (税別)	刊行日	価格 (税別)	刊行日	価格 (税別)		
<b>《 定期刊行物 》</b>							
* 「月刊電子写真総合情報」 一電子写真に関する総合的なレポート (1986年～) 年間1,200～1,300頁	年会費：¥700,000 (PDF版) 月会費：¥60,000 (PDF版)	毎月 20日	\$7,000 (PDF版) \$600 (PDF版)	毎月末	¥800,000		
i4inkjet [Directions] (年6回発行、年300頁～) ※インクジェット関連の特許技術レポート	—	—	¥550,000 ～ (PDF版)	2021年 7/27～			
<b>《 2024年刊行予定物 》</b>							
* 2024年版[感光体マーケット総覧] (263頁) 『業界変革・再編時代における感光体市場の総合分析』	¥500,000 (PDF版)	2/26	\$5,200 (PDF版)	4/15	¥700,000	日 英	
* 2024年版[ローラー系部品マーケット総覧] (372頁) 『市場成熟に向き合う部品業界の最新動向』	¥400,000 (PDF版)	4/25	\$5,000 (PDF版)	6/7	¥700,000	日 英	
* 2024年版[トナーマーケット総覧] (582頁) 『業界再編に向けて動き出すトナー業界の総合分析』	¥600,000 (PDF版)	6/27	\$6,000 (PDF版)	8/16 予定	¥700,000	日 英	
<b>《 2023年刊行物 》</b>							
* 2023年版[感光体マーケット総覧] (272頁) 『変化の時代に真価が問われる感光体市場の総合分析』	¥500,000 (PDF版)	2/22	\$5,200 (PDF版)	4/21	¥700,000	日 英	
* 2023年版[ローラー系部品マーケット総覧] (385頁) 『価格上昇時代に突入した部品業界の総合分析』	¥400,000 (PDF版)	4/25	\$5,000 (PDF版)	注文 対応		日 英	
* 2023年版[トナーマーケット総覧] (587頁) 『環境配慮技術で生き残るトナー業界の将来性分析』	¥600,000 (PDF版)	6/27	\$6,000 (PDF版)	7/28	¥700,000	日 英	
* 2023年版[中国市場(ハードウェア・消耗品)] (222頁) 『中国企業の台頭により競争が激化する中国市場の徹底分析』	¥300,000 (PDF版)	8/29	—	—			
* 2023年版[インクジェット印刷マーケット総覧] 『ものづくりのスマート化を切り拓く インクジェット業界の最新市場動向』 (389頁)	¥500,000 (PDF版)	10/27	\$5,000 (PDF版)	12/8	¥700,000	日 英	
* 2023年版[MFPマーケット総覧] 『変革期を迎えたプリンティング業界の将来性分析』 <標準版(メーカー別総合分析版)> (674頁) <標準版>+<長期予測特別版> (753頁)	¥600,000/ ¥700,000 (PDF版)	標準版： 12/22 長期予測 特別版： 12/26	—	—			
<b>《 その他の刊行物 》</b>							
* 2020年版[MIFマーケット総覧] (501頁) 『オフィス向け電子写真製品の設置台数とトナー量に関する長期予測』	¥400,000	2020年 9/28	\$4,000 (PDF版)	2020年 12/23		日 英	
* 2020年版[緊急レポート (コロナショックと業界大規模再編)] (240頁) 『業界再編とコロナショックに揺れる 事務機業界の地域別メーカー別分析』	¥300,000	2020年 4/24	\$3,000 (PDF版)	2020年 6/19		日 英	
* 2014年版[企業便覧シリーズ] (128頁) 『中国の機能性部品ローカル企業100社便覧』	¥150,000	2014年 9/29	\$1,500 (PDF版)	2014年 10/31		日 英	